

グループの検討内容



4. 本日のまとめ・土井先生のお話

第1回ワークショップのまとめとして大阪大学特任教授の土井 勉先生より、本日の内容についてコメントをいただきました。

- ・城崎は旅館が部屋、通りが廊下という発表があった。旅館で時間を過ごすのではなく、外に出て、まちを歩いて楽しむ。回遊して楽しめるまち。
- ・各班の発表の中で、橋の欄干や橋の上で休憩をしているが、温泉街全体では休憩する場所が少ない事がわかった。そぞろ歩きの中で、休憩スペースについても今後、検討できると良いと思う。
- ・バイパスは重要ですが、モノの集配や旅館への送迎などのクルマと歩行者との関係については今から対応を考えておくことで、将来はもっと素晴らしいまちになる。
- ・皆さん、今日はとても楽しそうに意見交換をしていたのが良かった。次回も楽しく参加してほしい。



そぞろ歩きのイメージ写真



次回ワークショップの予定

次回は、そぞろ歩きができる交通環境をどのように実現できるかについて話し合います。

城崎温泉街交通環境改善ワークショップ第2回

「安心・安全にそぞろ歩きができる道をどうして実現しよう？」

そぞろ歩きができる道を実現するための方策を具体的に考えます。

日時：平成28年10月27日(木) 10:30~12:30

場所：豊岡市役所城崎庁舎



城崎温泉街交通環境改善ワークショップニュース 第1号

2016年10月 発行：城崎温泉交通環境改善協議会

城崎温泉街で観光客や地域住民が安心・安全にそぞろ歩きができる交通環境を整えるための取り組みを考えるワークショップを開催しています。第1回のワークショップでは、城崎温泉街の交通環境の現状を把握し、そぞろ歩きができる環境の実現のために課題となることについて話し合いました。

日時：平成28年8月21日(月) 10:30~12:30
場所：豊岡市役所城崎庁舎 参加者：22名

ワークショップの開催趣旨

城崎温泉街の交通環境改善のために地域住民、事業者、行政が協力してどんなことができるかを話し合い、現状把握から課題の発見、取り組みの実施体制などを検討します。ワークショップの結果は「城崎温泉交通環境改善協議会」へと報告します。

1. ワークショップの趣旨説明と豊岡市からの報告

はじめに、城崎温泉交通環境改善協議会より、今回のワークショップの開催趣旨の説明がありました。

また、豊岡市より平成27年度に行われた交通環境改善のための調査・アンケート結果について報告があり、城崎温泉街の交通環境の現状を把握しました。

2. グループワーク そぞろ歩きの「時空間」を考えよう

グループワークでは、4つのグループに分かれて、城崎温泉街の中で、そぞろ歩きをするのに良いと思うルートについて意見を出し合いました。それぞれのルートの良さや魅力とそぞろ歩きをするために障害になるものについて話し合いました。

3. グループワークの結果発表

グループで話し合った内容を発表しました。主に「湯の里通り」「北柳通り」「木屋町通り」がそぞろ歩きには良いのではないかと意見でした。また、温泉街の中だけでなく、眺望が楽しめるルートの提案もありました。(詳細は次ページ以降に)



ワークショップの実施日

第1回 8月21日(月)【終了】

第2回 10月27日(木)【予定】

第3回 11月21日(月)【予定】

時間：10:30~12:30

場所：豊岡市役所城崎庁舎



城崎温泉街でそぞろ歩きしたい道・区間

グループの検討内容を
まとめました

東山公園への散策ルート

良い点・魅力

- ・ロープウェイができる前はメインだった。
- ・ほぼ坂がない遊歩道あり。
- ・360°のパノラマ。海も見える！
- ・城崎温泉の街が一望できる穴場。

問題・障害となること

- ・街灯がなく暗い。歩道等が未整備。

湯の里通り

良い点・魅力

- ・外湯めぐりの人が必ず通るメインストリート的なエリア。
- ・スマートボールやお土産屋などお店が並び賑わいがある。
- ・一年中そぞろ歩きに向いている。
- ・夏場はイベントが盛ん。

問題・障害となること

- ・交通量が多く、通行止めはほぼ不可能。
- ・冬場は消雪装置で道が濡れて歩きにくい。
- ・商品等を搬送するクルマが停車していると歩行が難しい。
- ・電柱が支障となり歩きにくい。(注)

北柳通り

良い点・魅力

- ・川と柳が絵になる通り。
- ・太鼓橋など写真スポットがある。
- ・橋やパラペットなどに腰をかけて休憩する人が多い。
- ・おしゃれなお店がある。

問題・障害となること

- ・夕方は、車が多く歩きにくい。
- ・道幅がせまい。
- ・商品等を搬送するクルマが停車していると歩行が難しい。

南柳通り

良い点・魅力

- ・最近、お洒落なお店ができてきた。
- ・柳の木が歩行者を守っている。

問題・障害となること

- ・バスなど大型車両の通行。
- ・電柱が支障となり歩きにくい。(注)

駅前通り

車が多く渋滞する。

温泉寺への散策ルート

良い点・魅力

- ・椎、檜の木が多く森林浴ができる。
- ・展望がよい。
- ・石仏や参道に文学碑がある。

問題・障害となること

- ・夜は外灯がない、獣が出る。
- ・少し山登り(15~30分)

温泉街全体のこと

- ・旅館が部屋、通りが廊下。外でまちを楽しんでほしい。
- ・屋外で休憩する場所など、外を楽しむ工夫が必要。
- ・メイン通り以外に「どろぼう道」など裏道も楽しみ。
- ・街路樹と歩行者、車との関係に注意が必要。
- ・外灯の暗い所は改善が必要。
- ・大型車の駐車場確保、パーク&ライドなど考える。

大師山自然歩道

良い点・魅力

- ・昔は子供達の遠足ルートだった(40分位)

問題・障害となること

- ・夏は蚊が多い。飲み物は持参する必要がある。
- ・熊が出るかもしれない。

木屋町通り

良い点・魅力

- ・春は桜、夏はホタルが楽しめる。
- ・桜並木とぼんぼりがあり雰囲気が良い。
- ・車通りが少なく、カップルが手をつないで歩ける。

問題・障害となること

- ・道幅がせまい。車1台通るのがやっと。
- ・外灯が暗い。

木屋町→まんだら湯
→極楽寺ルートもオススメ

各ルートの接続点
となる交差点

- そぞろ歩きルート
- その他の散策ルート
- 車の多いルート
- ♨ 外湯

(注) 南柳通り及び湯の里通りで支障となっている電柱については現在、兵庫県及び豊岡市により無電柱化事業として、取り組みを進めています。